

沿岸養殖通報(第2報)

【種がき 平成21年7月21日】

宮城県水産技術総合センター 東部地方振興事務所水産漁港部
宮城県漁協各支所青年部・研究会

本日、種がき浮遊幼生調査を実施しましたので結果をお知らせします。また、熟度調査、試験連への付着状況をお知らせします。

[概況]

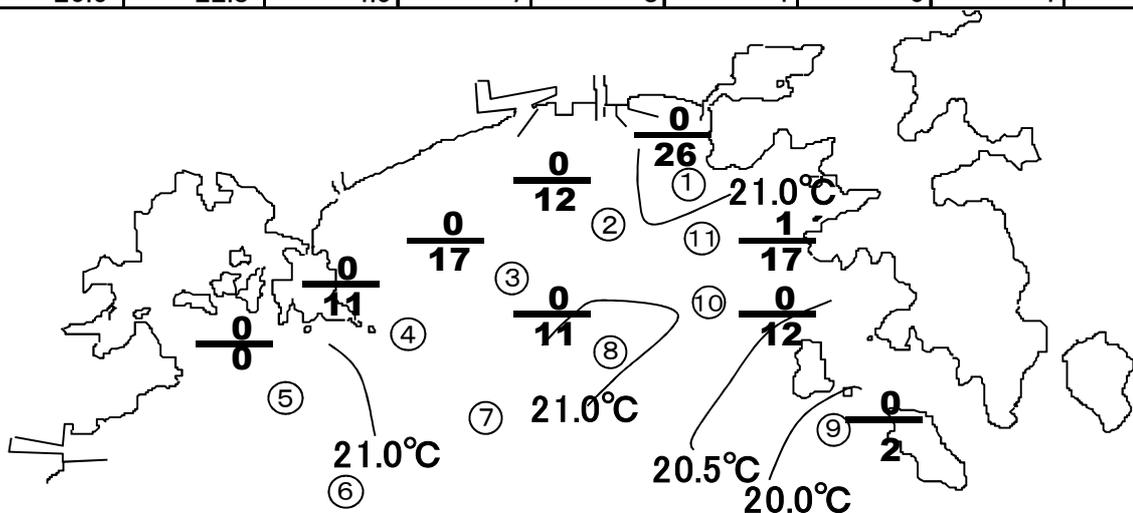
1. 石巻湾の表面水温は19.8～21.4℃、比重21.2～23.9でした。
2. 本日の調査ではカキの幼生はほとんど観察されませんでした。
3. 当センターの佐須浜試験連の観察では、付着はほとんどありませんでした。

▼カキ浮遊幼生の出現状況調査結果(7/21)

H21 7月21日 9:02～11:24

曇り後雨

調査点	表層水温 (℃)	比重 (σ15)	透明度 (m)	サイズ(μm)別幼生数(個/100L)					合計
				<100	100～150	150～200	200～250	250<	
1	21.4	23.0	5.5	13	11	1	1	0	26
2	20.8	21.2	4.0	1	7	4	0	0	12
3	20.8	23.3	5.5	0	11	6	0	0	17
4	20.8	21.2	4.5	0	5	5	1	0	11
5	21.2	23.9	5.5	0	0	0	0	0	0
6	欠測								
7	欠測								
8	21.2	23.5	6.0	0	7	4	0	0	11
9	19.8	23.6	6.0	0	1	1	0	0	2
10	20.9	23.2	6.0	0	6	5	1	0	12
11	20.5	22.8	4.5	7	8	1	0	1	17



上段: 付着期(250μm以上)幼生数、下段: 全幼生数

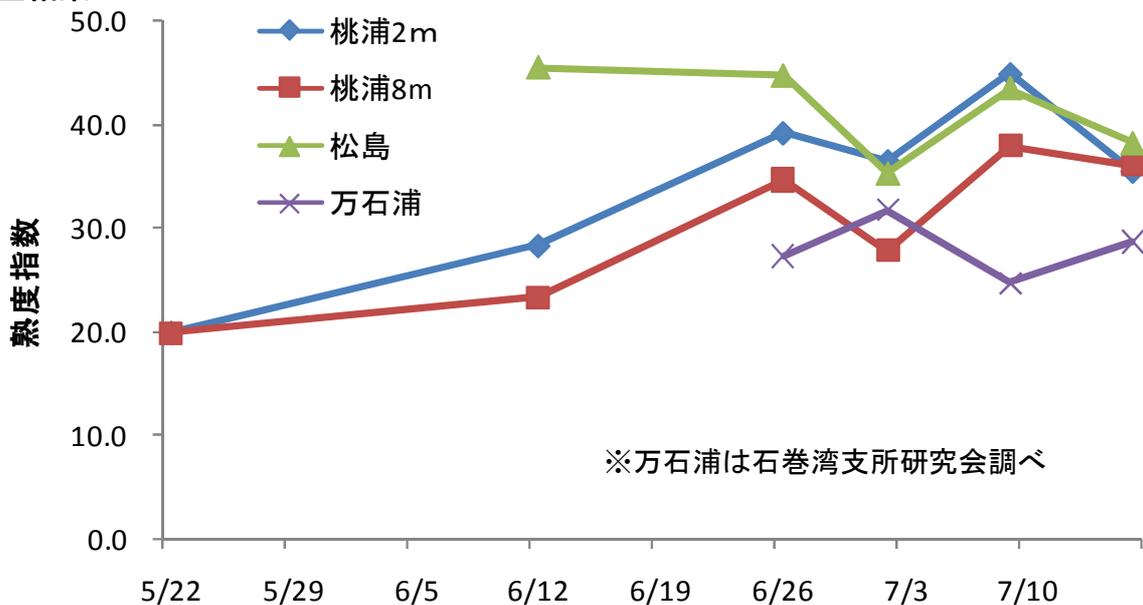
▼研究会による調査結果

観測研究会	調査点	月日	水温(°C)	比重	サイズ(μm)別幼生数(個/100L)					
					<100	100~150	150~200	200~250	>250	合計
表浜	通り中	7月20日	22.0	22.0	0	0	0	0	0	0
	ウサギ		22.7	20.0	0	0	0	0	0	0
	天保		22.9	20.0	0	0	0	0	0	0
石巻東部	前浜	7月16日	20.5		雑多い					0
	金台		20.0							0
	天保		22.0		10	雑				10
	2625		22.5		50	30	1	雑		81
	須田浜前		22.0		30	3	雑			33
荻浜	1列目	7月21日	20.0		200		0	0	0	200
	4列目		20.0		150		0	0	0	150
	12列目		20.0		40		0	0	0	40
桃浦	一段目	7月21日	21.2		63		2	1	0	66
	五段目		21.5		50		0	0	0	50
	十段目		21.8		61		2	0	0	63
	小物崎		21.6		10		0	0	0	10
	明神崎		21.8		35		5	3	0	43
石巻湾	松前	7月20日	19.8	24.0	10	0	0	0	0	10
	基幹濤		19.0	25.0	20	10	3	0	0	33
	尾崎		23.2	23.0	10	5	0	0	0	15
	生草		23.0	23.0	0	0	0	0	0	0
	新免4号(23.5	24.0	20	10	0	0	0	30
	新免4号(23.5	23.0	30	20	0	0	0	50
	長浜(東)		22.0	23.0	10	10	0	0	0	20
	長浜(西)		22.0	21.0	0	0	0	0	0	0
鳴瀬	椿山	7月15日	24.0	20.0	0	0	0	0	0	0
	中の浜		24.0	12.0	0	0	0	0	0	0
	津島		24.0	22.0	0	1	0	1	0	2
	石浜		24.0	23.0	7	1	3	1	0	12
	鐘島		24.0	21.0	15	10	8	1	0	34

○研究会の調査結果

まだ幼生はほとんど確認されていない。

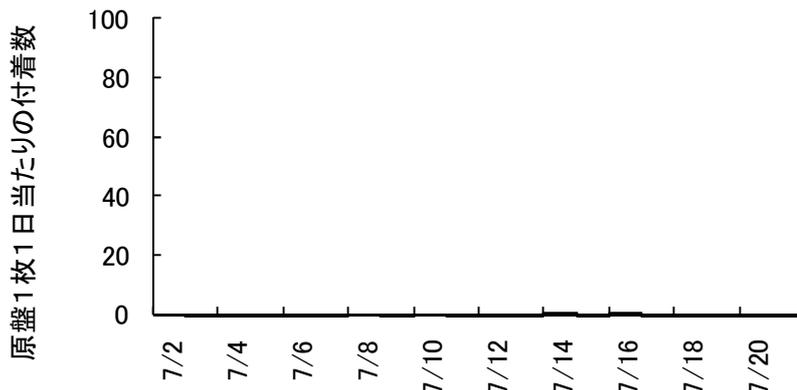
▼熟度調査結果



7月16日の調査では松島と桃浦2mのサンプルでやや熟度指数が低下したものの、松島、桃浦とも熟度指数は35%前後の高い値を示している。

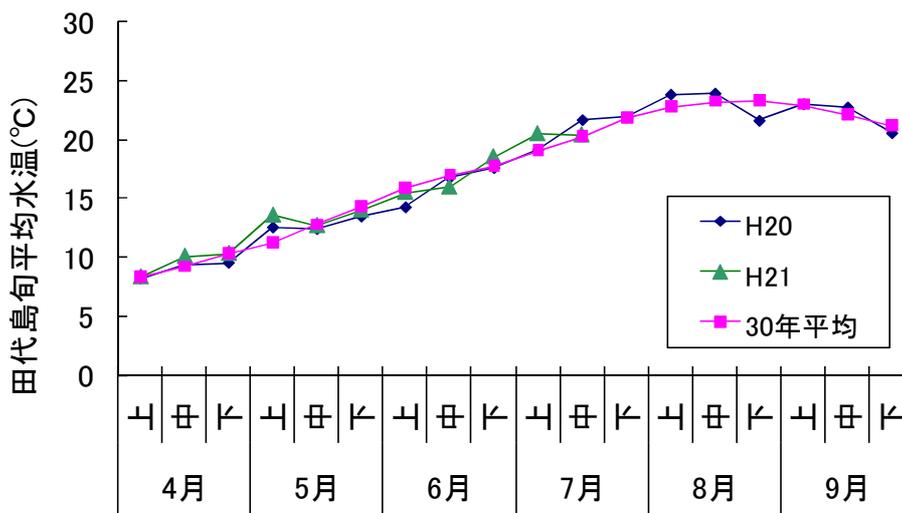
▼試験連への付着状況

○ 7月16～21日のあいだ、試験連への付着は原盤1枚1日あたり、0.25～0.9個だった。



▼水温の動向

○田代島定点の旬平均水温(表層)
6月下旬～7月上旬は平年より高めで推移していたが、7月中旬はほぼ平年並みとなった。



▼東北地方の1ヶ月予報(7/17仙台管区气象台発表)

向こう1か月(7月18日～8月17日):

東北地方は、期間の前半は平年に比べ晴れの日が少ない見込みです。期間の後半は平年と同様に晴れの日が多い見込みですが、気圧の谷や寒気の影響で天気がぐずつく時期もあるでしょう。

1週目(7月18日～7月24日):

気圧の谷や梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多いでしょう。

2週目(7月25日～7月31日):

東北地方は26日頃から約1週間、かなりの低温(平年差-3.0°C:確立30%以上)と予想されています。

3～4週目(8月1日～8月14日):

東北地方は平年と同様に晴れの日が多い見込みですが、一時、気圧の谷や寒気の影響で、天気がぐずつく時期もあるでしょう。

[連絡事項]

1. 各地先での浮遊幼生観測結果は随時、水産技術総合センター養殖生産部まで FAX(0225-97-3444)で連絡下さい。また、産卵の情報などもお待ちしております。
2. 本通報の内容は当センターのホームページ<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/>でもご覧になれます。
3. 次回の通報発行は7月27日(月)の予定です。